

入学案内

<丹後通学圏>

特別選抜 <small>海外勤務者帰国子女、 中国帰国孤児子女、 長期欠席者</small>	適性検査* <small>実施校は、6～7ページに</small> 適 マーク	推薦入学* <small>実施校は、6～7ページに</small> 推 マーク	特色選抜* <small>実施校は、6～7ページに</small> 特 マーク	一般選抜 <small>すべての学校で実施</small>
1/10 (木) ~ 1/16 (水) 特別事情具申 <small>(日・土・祝日を除く。)</small>				1/10 (木) ~ 1/23 (水)
1/24 (木)・1/25 (金) 願書受付	<small>※音楽科</small> 1/24(木)・1/25(金) 願書受付	<small>※音楽科</small> 1/24(木)・1/25(金) 願書受付		特別事情具申 <small>(日・土・祝日を除く。)</small>
	2/1 (金)・2/4 (月) 願書受付	2/1 (金)・2/4 (月) 願書受付	2/1 (金)・2/4 (月) 願書受付	
2/5 (火) 学力検査・面接等実施	<small>※音楽科</small> 2/2(土)・2/3(日) 適性検査実施			
2/8 (金) 合格内定通知				
	2/14 (木) 適性検査実施			
	<small>※音楽科以外</small> 2/18(月)追検査実施	2/15 (金) 面接等実施	2/15 (金) 面接等実施	
	2/20 (水) 合格通知	2/20 (水) 合格内定通知	2/20 (水) 合格内定通知	
				2/25(月)~2/27(水) 入学願書受付
				3/6 (水) 学力検査実施 3/11(月)追検査実施
3/18 (月) 合格発表		3/18 (月) 合格発表	3/18 (月) 合格発表	3/18 (月) 合格発表

* 各検査・選抜の詳細は、各学校が発表している実施要項で確認してください。

この資料は、公立高等学校（全日制課程）への進学を志す人のためのものです。「平成25年度京都府公立高等学校をめざすみなさんへ」や各高等学校の学校紹介パンフレットと併せて活用しながら、目的意識をはっきりもって志願してください。

○ はじめに

京都府の公立高校（全日制）の学科、類・類型、系統等（以下「学科等」という。）には、入学者選抜方法の組み合わせとして以下のパターンがあります。

- 推薦入学と一般選抜を実施する学科等
 - 適性検査の受検が不要な学科等 : P 6～P 7に ㊦ のみが記載されている
 - 適性検査の受検が必要な学科等 : " ㊦㊧ が記載されている
- 特色選抜と一般選抜を実施する学科等 : " ㊨ と記載されている
- 一般選抜のみを実施する学科等 : " ㊩ と記載されている

自分の希望する学校が、どのような流れで入学者選抜を行うのかを、表紙の日程表と併せて、よく確認してください。

○ 特色選抜（P 6～P 7に ㊦ のある学科等で実施）

部活動・特別活動など、あらかじめ高校が示した特色について興味・関心が高く、当該高校での活動に積極的に取り組んでいこうとする意欲の高い生徒を募集します。

- 出願 平成25年2月1日（金）、4日（月）
 - 口丹・中丹・丹後通学圏の特色選抜実施校に出願できます。
 - 出願は、1高等学校に限ります。
- 募集人員は、募集定員の10%です。
- 面接等 平成25年2月15日（金）
 - 面接と作文又は小論文を実施します。
- 合格内定者の通知 平成25年2月20日（水）
- 詳しくは、各学校が発表している特色選抜実施要項を参照してください。
<http://www.kyoto-be.ne.jp/koukyou/cms/>

○ 推薦入学（P 6～P 7に ㊦ のある学科等で実施）

志望する学科等において、積極的に学習する意欲があり、将来の進路について目的意識が明確で、報告書の記録が良好な人について、中学校長の推薦により、推薦書、報告書と面接・作文等により総合的に合否判定します。

- 出願 平成25年2月1日（金）、4日（月） ※音楽科 平成25年1月24日（木）、25日（金）
適性検査を行う学科等（P 6～P 7に㊦と記載されている学科等）の推薦入学を志願する人は、併せて適性検査にも出願しなければなりません。
- 募集人員は、実施する学科等の募集定員の30%、50%又は70%程度です。（P 6～P 7に記載しています。）
- 面接等 平成25年2月15日（金）
面接と作文を実施します。なお、学習状況診断テストを実施する学校もあります。
- 合格内定者の通知 平成25年2月20日（水）
- 詳しくは、各学校が発表している推薦入学実施要項を参照してください。
<http://www.kyoto-be.ne.jp/koukyou/cms/>
※ 推薦入学については、平成25年3月卒業見込みの者、願書提出時点において保護者の住所が府の区域内にある、中学校長の推薦を得ている等特別な条件がありますので、注意してください。

○ 適性検査 (P6～P7に㊦のある学科等には、必ず受検が必要)

希望する学科等の履修に関する適性を判断するために実施します。
適性検査に合格することが、該当学科等の受検資格となります。

1 出願

音楽科 平成25年1月24日(木)、25日(金)

普通科第Ⅲ類、介護福祉科、
スポーツ健康科学科、美術工芸科、
国際コミュニケーション科、京都こすもす科、
京都国際科、探究学科群、
エンタープライジング科、自然科学科、
サイエンスリサーチ科、数理科学科、
理数探究科、文理総合科、教養科学科、
文理科学科、人間科学科、教育みらい科 } 平成25年2月1日(金)、4日(月)

2 適性検査実施日

音楽科 平成25年2月2日(土)、3日(日)

音楽科以外 平成25年2月14日(木)

※追検査実施日(音楽科以外) 平成25年2月18日(月)

3 適性検査の合格通知 平成25年2月20日(水)

4 詳しくは、各学校が発表している適性検査実施要項を参照してください。

<http://www.kyoto-be.ne.jp/koukyou/cms/>

○ 一般選抜 (全ての学科等で実施)

1 出願 平成25年2月25日(月)、26日(火)、27日(水)

- ・ 第2志望までの志願ができます。
- ・ 全日制普通科(第Ⅲ類、総合選択制及び単位制の課程による普通科を除く。)を志望する場合、丹後通学圏から学校を選べます。ただし、各学校の学区外からの合格者は、募集定員の50%以内(特色選抜による学区外からの合格内定者数を含む。)です。
- ・ 適性検査を行う学科等(P6～P7に㊦と記載されている学科等)については、適性検査の合格者に限り出願できます。

2 学力検査 平成25年3月6日(水)

- ・ 国語、社会、数学、理科、英語の5教科で実施(英語にはリスニングテストを含む。)
- ・ 学校、学科、類・類型、系統等を問わず、同一問題で実施します。
- ・ 追検査日は平成25年3月11日(月)です。 ※3月6日(水)の検査日に病気の時など

3 合格発表 平成25年3月18日(月)

全日制普通科を第1志望とする場合の合格決定の流れ

例:第1志望第1順位:A高校普通科 第2順位:B高校普通科

<ステップ1>

A高校を第1順位とする者で、A高校の一般選抜募集人員の85%以内の合格者を決定 → 合格ならA高校に決定

<ステップ2>ステップ1で合格範囲に入らなかった場合

第1順位でA高校を希望した者で、ステップ1で合格範囲に入らなかった者	合わせて合格判定 →合格ならA高校に決定
第2順位でA高校を希望した者	

第1順位でB高校を希望した者で、ステップ1で合格範囲に入らなかった者	合わせて合格判定 →合格ならB高校に決定
第2順位でB高校を希望した者	

※ 両方に合格した場合は、A高校に合格

入学願書の記入のしかたについて

1 普通科（総合選択制及び単位制の課程による普通科を除く。）を第1志望とする場合 → 様式Aの1のイを使用

(1) 第1志望欄について

- 第1志望内で、順位を付けて、異なる志願先を2つまで記入できます。（「第1順位のみ希望」「第2順位まで希望」、いずれも可能）

- 普通科第Ⅲ類は、第1順位でしか希望できません。
- 普通科総合選択制や単位制の課程による普通科を第1志望とする場合は、様式Aの1のアを使用してください。

(2) 第2志望欄について

- 第2志望が生かされるのは、第1志望優先で合格者を決定した後、なおその学科に欠員がある場合に限られます。
- 専門学科を記入する場合、同一校の同一大学科内に限って、2学科記入できます。この場合「第2志望」欄を2つに区切って、左側に第2志望の第1順位、右側に第2志望の第2順位を記入してください。なお、第2順位が生かされるのは、第1順位優先で合格者を決めた後、その学科に欠員がある場合に限られます。

(記入が可能な例)

第1志望		第2志望	説明
第1順位	第2順位		
A 高校普通科	B 高校普通科	C 高校専門学科	第2志望の記入が可能。

(記入できない例)

第1志望		第2志望	説明
第1順位	第2順位		
A 高校普通科	A 高校普通科	—	同一学校同一募集区分の複数希望は不可
C 高校専門学科	A 高校普通科	—	専門学科は順位として希望できない
D 総合総合学科	A 高校普通科	—	総合学科は順位として希望できない
A 高校普通科	E 高校普通科第Ⅲ類体育系	—	普通科第Ⅲ類は、第1順位でのみ希望可能

2 普通科以外の学科を第1志望とする場合または普通科総合選択制もしくは単位制の課程による普通科を第1志望とする場合 → 様式Aの1のアを使用

- (1) 第1志望欄には1学科しか記入できません。
- (2) 第2志望欄については、1(2)と同様です。

[記入例1] 丹後通学圏で普通科（総合選択制及び単位制の課程による普通科を除く。）を第1志望とする場合

様式Aの1のイ

※受付番号 []

※受付学校名 []

転居予定の人も出願時の住所を記入してください。

平成25年度選抜 一般

入学願書

※欄は、記入しないでください。

在学(出身)中学校名 ○○市立△△中学校

志願者住所 (〒XXX-XXXX) ○○市△△町××

ふりがな 志願者氏名 きょうと よしこ 京都 良子 平成9年10月1日生 男(女)

上記の者は、下記のとおり入学を志望しますので、出願します

京都府立 A 高等学校長 様 平成25年 2月 25日

保護者住所(〒) 志願者と同じ

ふりがな 保護者氏名 きょうと たろう 京都 太郎 (印)

志願者との関係 父

(電話) XXXX-XX-XXXX

注「保護者氏名」欄について、保護者自身の場合は押印不要です。その他の場合については、保護者印を押印してください。

区分	第1志望		第2志望
	全日制		
課程名	希望順位	希望順位	全日制
希望順位	第1順位	第2順位	
学科名	普通	普通	
(普通科第Ⅲ類を志願する場合は、類・類型まで記入すること)			
学校名	A	B	

訂正の必要がある場合は、訂正箇所を二重線で抹消し、訂正します。保護者が自ら訂正をする場合、訂正印は必要ありません。その他の場合は、保護者印を訂正箇所に押印します。

保護者印を押印してください。

※欄は、記入しないでください。

様式Aの2

※受付番号 []

※受付学校名 []

学力検査受験願

平成 25年 2月 25日

京都府 教育委員会教育長 様

在学(出身)中学校名 ○○市立△△中学校

住所 ○○市△△町××

ふりがな 氏名 きょうと よしこ 京都 良子

私は、この度、京都府公立高等学校入学者選抜のための学力検査を受検したいので、学力検査手数料を添えてお願いします。

平成25年度学力検査手数料納入書

京都 収入証紙 京都

京都 収入証紙 京都

京都 収入証紙 京都

1 京都府立高等学校において受検する者は、京都府収入証紙(全日制2,200円、定時制900円)を貼り付け、保護者印で消印(印の半分は収入証紙の裏面に押し付け、2か所割印)し、これは京都府立高等学校において受検する場合の例です。

2 京都市立高等2,200円、定時制の領収書を貼

平成25年度 学力検査受験票

※受付番号 第 [] 号

氏名 京都 良子

在学(出身)中学校名 ○○市立△△中学校

※受付学校名(受検会場校)

1 本票は、入学願いに関する一切の手続受領書を兼じます。

2 学力検査当日携帯して机上に置き、その後も合格発表まで保存しておいてください。

受検に関する注意事項 (略)

様式Aの3

平成25年度選抜 写真票

※受付番号 []

※受付学校名 []

ふりがな きょうと よしこ

氏名 京都 良子

在学(出身)中学校名 ○○市立△△中学校

3箇月以内に撮影

- 縦4.5cm、横3.5cm程度
- 正面、無帽

[記入例2] 普通科を第2順位まで希望し、C高校□□学科を第2志望とする場合

区分	第1志望		第2志望
	全日制		
課程名	希望順位	希望順位	全日制
希望順位	第1順位	第2順位	
学科名	普通	普通	□□
(普通科第Ⅲ類を志願する場合は、類・類型まで記入すること)			
学校名	A	B	C

[記入例3] 普通科を第1順位のみ希望し、C高校□□学科を第2志望とする場合

区分	第1志望		第2志望
	全日制		
課程名	希望順位	希望順位	全日制
希望順位	第1順位	第2順位	
学科名	普通		□□
(普通科第Ⅲ類を志願する場合は、類・類型まで記入すること)			
学校名	A		C

[記入例4] 普通科第Ⅲ類を希望する場合

区分	第1志望		第2志望
	全日制		
課程名	希望順位	希望順位	全日制
希望順位	第1順位	第2順位	
学科名	普通第Ⅲ類体育系	普通	
(普通科第Ⅲ類を志願する場合は、類・類型まで記入すること)			
学校名	D	D	

[記入例5] 久美浜高校総合学科を第1志望、第2志望として、E高校の2学科を希望(第1順位は△△)する場合

区分	第1志望		第2志望	
	全日制	定時制	全日制	定時制
課程名	総合	△△	□□	
学科名	総合		△△	□□
類・類型又は系統等	久美浜		E	
学校名	久美浜		E	
(分校志望者は分校を記入してください)				
上記高等学校以外入学を志願しません。				
特別活動・部活動に関する入学希望の意				

保護者の住所に併存する通学圏

京都市北 京都市南

注 京都市北・南両地域の普通科第1順位及び併存する者のみは、併存する者のみで記入してください。

保護者の住所に最寄りの併存先(駅)のコード番号(併存先・駅)

注 総合選択制を行う普通科第1志望とする者のうち、併存先に入らないうちのみに併存先を記入し、「第2志望」欄を併存先で記入し、併存先を併存先としてください。

注 総合選択制を行う普通科第1志望とする者のうち、併存先に入らないうちのみに併存先を記入し、「第2志望」欄を併存先で記入し、併存先を併存先としてください。

注 特別事情長を行う、許可・確認を受けた者は、その許可・確認を受けた住所により記入してください。

志願できる公立高等学校（全日制）の学科と募集定員 <丹後通学圏>

普通科

1 普通科

学校名	募集定員	学 区	選抜区分
宮津高校	200	宮津市、伊根町、与謝野町（橋立中学校の通学区域に限る。）	特
加悦谷高校	100	与謝野町（他の学区に属する地域を除く。）	
峰山高校	180	京丹後市（峰山中、大宮中、間人中（豊栄小の通学区域に限る。）及び弥栄中の通学区域に限る。）	
網野高校	100	京丹後市（他の学区に属する地域を除く。）	

- 特色選抜の募集人員は上記定員の10%であり、口丹・中丹通学圏の特色選抜実施校も志願可能です。
- 一般選抜では、他通学圏の普通科（第Ⅲ類、総合選択制及び単位制の課程による普通科を除く。）を志願できません。
- 一般選抜において、自通学圏にある他学区の高校を志願できますが、入学できる人数に制限があります。学区外から合格できる人数は、特色選抜による学区外からの合格内定者と合わせて定員の50%以内です。

例 宮津高校普通科において、特色選抜で京丹後市から6名、舞鶴市から3名合格した。この場合、一般選抜で、宮津市、伊根町、与謝野町（橋立中学区）以外から宮津高校普通科に合格できる人数は、
 （定員200人の50%） - 特色選抜での学区外からの合格者9人
 = 91人以内が一般選抜で学区外から合格可

2 第Ⅲ類

学校名	第Ⅲ類		推薦入学定員割合	選抜区分
	体育系	芸術系		
洛北高校	40	—	70%程度	推 適
鳥羽高校	40	—	70%程度	
亀岡高校	—	40	70%程度	
西城陽高校	40	—	70%程度	
久御山高校	40	—	70%程度	
綾部高校	40	—	70%程度	
加悦谷高校	30	—	70%程度	

- 第Ⅲ類（体育系・芸術系）の募集定員については、府の区域の全部を併せた定員とします。
 - 1 洛北高校、鳥羽高校及び亀岡高校については、京都市北通学圏、京都市南通学圏及び口丹通学圏以外の通学圏から入学できる者は、それぞれ20人以内とします。
 - 2 西城陽高校及び久御山高校については、山城通学圏以外の通学圏から入学できる者は、それぞれ20人以内とします。
 - 3 綾部高校及び加悦谷高校については、中丹通学圏及び丹後通学圏以外の通学圏から入学できる者は、綾部高校が20人以内、加悦谷高校が15人以内とします。

3 総合選択制

学校名	募集定員	推薦入学定員割合	選抜区分
大江高校	80	70%程度	推

4 単位制の課程による普通科

学校名	募集定員	推薦入学定員割合	選抜区分
城南菱創高校	160	50%程度	推

- 城南菱創高校の募集定員については、府の区域の全部を併せた定員であり、城南菱創高校普通科の通学区域以外から入学できる者は、80人以内とします。

※一般選抜で普通科を第1志望とする場合の注意事項について（P4～5と併せてご確認ください）

- ① 普通科第Ⅲ類は、第1順位としてのみ志望できます。（事前に適性検査の合格が必要です）
- ② 普通科第Ⅲ類は、募集区分が異なりますので、同一高校の普通科を絡めて志望することが可能です。
 例：第1順位 加悦谷高校普通科第Ⅲ類体育系 第2順位 加悦谷高校普通科 → 可能

専門学科

学科	学校名 (分校名)	学科名	募集 定員	推薦入学 定員割合	選抜 区分	学科	学校名 (分校名)	学科名	募集 定員	推薦入学 定員割合	選抜 区分	学科	学校名 (分校名)	学科名	募集 定員	推薦入学 定員割合	選抜 区分
農 業	北桑田高校	森林リサーチ科	30	70%程度	推	商 業	網野高校	企画経営科	30	70%程度	推	そ の 他 専 門 教 育 を 施 す 学 科	嵯峨野高校	京都こすもす科	120	50%程度	推 適
	農芸高校	農業学科群 (農産バイオ科、 環境緑地科)	110	70%程度			大江高校	ビジネス科学科	40	70%程度			園部高校	京都国際科	30	70%程度	
	須知高校	食品科学科	40	70%程度			京都すばる高校	会計科 企画科 ビジネス探求科	120 80 40	50%程度			堀川高校	探究学科群 (人間探究科、自然探究科)	160	50%程度	
	綾部高校 (東)	園芸科 農芸化学科	(30) 30	50%程度		水 産	海洋高校	海洋学科群 (海洋科学科、海洋工学科、 海洋資源科)	100	50%程度	西京高校		エンタープライジング科	160	50%程度		
	峰山高校 (弥栄)	農園芸科	(40)	70%程度			家庭	峰山高校 (弥栄)	家政科	(40)	—		桃山高校	自然科学科	80	50%程度	
工 業	宮津高校	建築科	30	50%程度	推	情 報	京都すばる高校	情報科学科	80	50%程度	南陽高校		サイエンスリサーチ科	80	50%程度		
	峰山高校	産業工学科 機械システム デザインシステム	30 10	50%程度			福 祉	京都八幡高校 (南)	介護福祉科	30	50%程度		亀岡高校	数理科学科	40	50%程度	
	工業高校	機械プランニング科	36	50%程度		体 育		乙訓高校	スポーツ健康科学科	40	70%程度		西舞鶴高校	理数探究科	40	50%程度	
		生産システム科	36					音 楽	京都堀川 音楽高校	音楽科	40		70%程度	山城高校	文理総合科	40	
		電気エネルギー科	36				美 術		銅駝美術 工芸高校	美術工芸科	90		70%程度	城南菱創高校	教養科学科 (単位制)	40 40	
	田辺高校	工業技術科 自動車科	90 30	70%程度		外 国 語		日吉ヶ丘高校	国際コミュニケーション科	40	50%程度		福知山高校	文理科学科	40	50%程度	
	洛陽工業高校	創造技術科	150	50%程度			京都八幡高校 (南)	人間科学科	30	50%程度	塔南高校		教育みらい科	40	50%程度		
	伏見工業高校	システム工学科	170	50%程度													

- 綾部高校の括弧書きの募集定員については、農業科及び園芸科を併せた定員であり、おおむね表示定員数の2分の1をその学科の定員の標準とします。
- 峰山高校の括弧書きの募集定員については、農園芸科及び家政科を併せた定員であり、農園芸科及び家政科の定員はそれぞれ20人を標準とします。

総合学科

学校名	募集定員	推薦入学 定員割合	選抜 区分
久美浜高校	90	30%程度	推

特	特色選抜と一般選抜で入学予定者を決定する学科等です。
推	推薦入学と一般選抜で入学予定者を決定する学科等です。
適	推薦入学・一般選抜を受検するには、適性検査の受検(合格)が必要な学科等です。
一	一般選抜のみで入学予定者を決定する学科です。

○ 第2次募集

一般選抜で欠員が生じた場合、第2次募集を行うことがあります。
第2次募集実施校は、一般選抜の合格者発表と同時に発表します。

- 1 出願 平成25年3月19日(火)、21日(木)
- 2 学力検査等 平成25年3月25日(月)
 - ・ 国語、数学、英語(リスニングテストを含む。)の3教科と面接を実施
- 3 選抜方法 報告書、学力検査の成績及び面接の結果を資料として選抜を行い、合格者を決定します。

第2次募集における報告書の評定と学力検査の取扱い

報告書	学力検査
9教科 全学年の評定 135点 9教科(国語、社会、数学、理科、英語、音楽、美術、保健体育、技術・家庭) (各教科5点) × (9教科) × (3学年分) → 135点	3教科 120点 実施3教科(国語、数学、英語) (各教科40点) × (3教科) → 120点

- 4 合格発表 平成25年3月27日(水)

○ 願書提出前の手続について(特別事情具申)

- 1 次の各項目に該当する志願者は、事前に手続が必要となります。
 - (1) 親権者又は未成年後見人以外の者が、未成年後見人に準じる者として保護者となる場合
 - (2) 保護者の住所が入学日までに変更する場合
 - (3) 通学区域外就学する場合
 - (4) 府外居住者が入学志願する場合
- 2 手続期間
 - (1) 海外勤務者帰国子女特別入学者選抜、中国帰国孤児子女特別入学者選抜、長期欠席者特別入学者選抜、推薦入学、特色選抜、適性検査の各志願者 → 平成25年1月10日(木)～16日(水)(日・土・祝日を除く。)
 - (2) 一般選抜のみの志願者 平成25年1月10日(木)～1月23日(水)(日・土・祝日を除く。)
- 3 問い合わせ先 京都府教育庁指導部高校教育課 電話 075-414-5848

○ 学力検査得点の簡易開示について

中学校での学習の成果の確認等のため、簡易な手続で自分の学力検査の得点を知ることができます。

- 1 開示請求できる者 受検者本人
- 2 開示する場所 学力検査を受検した高等学校
- 3 開示する内容
「平成25年3月6日(水)に実施する学力検査」及び「平成25年3月11日(月)に実施する追検査」における、『教科別得点』及び『合計点』です。
- 4 開示する期間・受付時間 平成25年3月18日(月)～平成25年4月17日(水) 9:00～16:00
※ 日・土・祝日を除きます。また、第2次募集を行う学校については、第2次募集学力検査当日(平成25年3月25日(月))を除きます。
- 5 開示のために必要な書類
学力検査受検票に加えて、生徒手帳等本人であることが確認できる書類を持参してください。
- 6 その他 電話、はがき等による請求では、開示できません。

○ 入学考査料・入学科

入学考査料	2,200円
入学科	5,650円